

# 算盤の学習支援教材

《動画編》 \*かっこ書きの部分がもう一つの思考パターンです。

問：68-44

1, ひかれる数の68をおく。

ひく数の44を40と4に分けて、大きい方の40を68からひく。

2けたのたし算・ひき算

68-44

(1) 40をひく

2けたのたし算・ひき算

68-44

(1) 40をひく

- ・十の位の一珠からは、4つひけないので、五珠から4をひく。
- ・この時、 $5-4=1$ なので、その1を一の珠に加える。

2けたのたし算・ひき算

68-44

(1) 40をひく

- ・そして、五珠を払う。
- ( $\cdot 6-4=2$ なので、一珠を1つ上げて、五珠を払う。)

この時点で、は68-40=28という状態になっている。

2, 位毎にわけたひく数の一の位の4を28からひく。

2けたのたし算・ひき算

68 - 44

(2) 4をひく

2けたのたし算・ひき算

68 - 44

(2) 4をひく

- ・一の位の一珠からは4をひけないので、五珠から4をひく。
- ・この時、 $5 - 4 = 1$ なので、その1を一珠に加える。

2けたのたし算・ひき算

68 - 44

(2) 4をひく

- ・そして、五珠を払う。
- ( $\cdot 8 - 4 = 4$ なので、一珠を1つ上げて、五珠を払う。)

3, 答えは、残りの珠を数えると24となる。

2けたのたし算・ひき算

68 - 44 = 24